【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成21年1月15日(2009.1.15)

【公開番号】特開2006-171722(P2006-171722A)
【公開日】平成18年6月29日(2006.6.29)
【年通号数】公開・登録公報2006-025
【出願番号】特願2005-344248(P2005-344248)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｂ　21/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｂ　21/00　　Ｅ

【手続補正書】
【提出日】平成20年11月26日(2008.11.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
画像を表示するためのカラーディスプレイ（１００，２００）であって、カラーディスプレイ（１００，２００）は、複数の基本色の光チャネル（１０２ａ，１０２ｂ，１０２ｃ）を表示するために適合され、カラーディスプレイ（１００，２００）は、
基本色を結合するための基本色結合器（１１２，２１２）と、
異なるスペクトル特性を有する少なくとも２つの光源（１０４）を含む少なくとも１つの基本色の光チャネル（１０２ａ、１０２ｂ、１０２ｃ）と、
前記少なくとも１つの基本色の光チャネルの基本色を調節するための調節装置（１０６，２０６）とを含み、
調節装置は、当該基本色のカラーポイントを予め定められたカラーポイントにシフトするようポイントを調節するための手段を含むことを特徴とする、カラーディスプレイ。
【請求項２】
前記調節装置（１０６，２０６）は、前記少なくとも１つの基本色のカラーポイントおよび前記結合された基本色のカラーポイントを調節するために適合される、請求項１に記載のカラーディスプレイ（１００，２００）。
【請求項３】
前記基本色の光チャネル（１０２ａ，１０２ｂ，１０２ｃ）における前記少なくとも２つの光源（１０４）は、狭い帯域幅を有する光源（１０４）である、請求項１か２のいずれかに記載のカラーディスプレイ（１００，２００）。
【請求項４】
前記光源（１０４）は、発光ダイオードまたはレーザである、請求項１から３のいずれかに記載のカラーディスプレイ（１００,２００）。
【請求項５】
光源（１０４）は、異なるピーク波長を有する異なるスペクトル特性を有し、光源のピーク波長は１０ｎｍから１００ｎｍだけ異なる、請求項１から４のいずれかに記載のカラーディスプレイ（１００,２００）。
【請求項６】
カラーディスプレイ（１００,２００）は、前記少なくとも１つの基本色の光チャネル（１０２ａ，１０２ｂ，１０２ｃ）の実質的に異なるスペクトル特性を有する前記少なく

とも２つの光源（１０４）の光を結合するための光結合システム（１０８ａ，１０８ｂ，１０８ｃ；２０８）を含む、請求項１から５のいずれかに記載のカラーディスプレイ（１００,２００）。
【請求項７】
カラーディスプレイは、各々の基本色が結合される前に各々の基本色を別々に変調するための別々の変調器（１１０ａ，１１０ｂ，１１０ｃ）をさらに含む、請求項１から６のいずれかに記載のカラーディスプレイ（１００）。
【請求項８】
光は光路に従って光源（１０４）から発せられ、カラーディスプレイ（２００）は、結合器（２１２）の後に光路に位置付けられる、時間的に連続した方法で各々の基本色を変調するための共通の変調器（２１０）を含む、請求項１から６のいずれかに記載のカラーディスプレイ（２００）。
【請求項９】
結合器（２１２）は、一度に１つの基本色のみを受け入れるゲートを有する、請求項８に記載のカラーディスプレイ（２００）。
【請求項１０】
調節装置（２０６）は、時間的に連続した方法で、前記各々の基本色を変調するタイミングに同期させられる、請求項８か９のいずれかに記載のカラーディスプレイ（１００，２００）。
【請求項１１】
調節装置（１０６，２０６）は、相対的比率を変更するために、前記基本色の光発生器（１０２ａ,１０２ｂ,１０２ｃ）における前記少なくとも２つの光源（１０４）を別々に調節するように構成される、請求項１から１０のいずれかに記載のカラーディスプレイ（１００，２００）。
【請求項１２】
カラーディスプレイ（１００，２００）は、カラーポイントを検出するためのセンサ（１１６）をさらに含み、調節装置（１０６，２０６）は、前記検出されたカラーポイントに従って相対的比率を調節するように構成される、請求項１から１１のいずれかに記載のカラーディスプレイ（１００，２００）。
【請求項１３】
光は光路に従って光源（１０４）から発せられ、カラーポイントを検出するための前記センサ（１１６）は、前記結合器（１１２，２１２）の上流および／または下流の光路に位置付けられる、請求項１２に記載のカラーディスプレイ（１００，２００）。
【請求項１４】
カラーディスプレイ（１００,２００）は、投射器またはバックライト付きディスプレイパネルである、請求項１から１３のいずれかに記載のカラーディスプレイ（１００，２００）。
【請求項１５】
少なくとも２つのディスプレイ（３０２ａ，３０２ｂ，３０２ｃ）を含むマルチディスプレイシステム（３００）であって、ディスプレイ（３０２ａ，３０２ｂ，３０２ｃ）は、請求項１から１４のいずれかに記載され、マルチディスプレイシステム（３００）は、前記ディスプレイの各々の調節装置（３０６ａ，３０６ｂ，３０６ｃ）を結合するための共通の調節装置（３６０）をさらに含み、これによりディスプレイの各々における調節はディスプレイのカラーポイントを等しくするよう行なわれる、マルチディスプレイシステム。
【請求項１６】
光源（１０４）の発光出力を調節するための調節装置（１０６，２０６，３０６）であって、調節装置（１０６，２０６，３０６）は、前記基本色の光チャネル（１０２ａ,１０２ｂ,１０２ｃ）において生成された基本色の色を変更するために、請求項１から１５のいずれかに記載のディスプレイシステム（１００；２００；３０２ａ，３０２ｂ，３０

２ｃ）の基本色の光チャネル（１０２ａ,１０２ｂ,１０２ｃ）における少なくとも２つの光源（１０４）の発光出力の相対的比率を調節するために適合される、調節装置。

【請求項１７】

カラーディスプレイ（１００；２００；３０２ａ，３０２ｂ，３０２ｃ）を設定および／または調節するための方法であって、

前記ディスプレイ（１００；２００；３０２ａ，３０２ｂ，３０２ｃ）における基本色の光チャネル（１０２ａ，１０２ｂ，１０２ｃ）で生成された基本色または基本色の結合のカラーポイントを決定するステップと、

前記基本色の光チャネル（１０２ａ，１０２ｂ，１０２ｃ）のうちの少なくとも１つにおける異なる光源（１０４）の照明の相対的比率を調節することによって、前記カラーポイントを予め定められたカラーポイントへと設定および／または調節するステップとを含むことを特徴とする、方法。